



はやくも

～ゆとりのための情報誌～



通信

2012年秋号

家計改善プロジェクト
安心づくりをお手伝いします

FPオフィス

(株)みずほ保険サービス

〒674-0083

兵庫県明石市魚住町住吉4丁目8-34・1F

TEL (0120)-685-051

FAX (078)779-2249

ホームページ

<http://www.fp-hayakumo.com>

夏の暑さも一息つき、秋の訪れを肌で感じる今日この頃、皆様お変わりございませんでしょうか。ようやく過ごしやすい季節になってまいりました。秋といえば、スポーツの秋、芸術の秋、○○の秋、、など言われますがやっぱり食欲の秋です!

秋になって食べたいもの、とあるアンケートによると

- 1位 さんま
- 2位 梨
- 3位 栗
- 4位 新米
- 5位 きのこと類

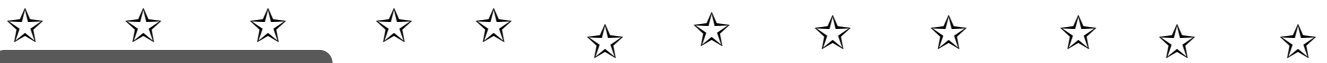
どれも秋を感じさせる食べ物ですね。

私は毎年秋になると、中津川(岐阜)の銘菓 栗きんとんを取り寄せます。とても美味しいのでおすすめです。

中津川和菓子店 松葉
<https://www.kurikinton.co.jp/>

携帯からもショッ
ピングが出来ます。
QRコードを読み取
りください。





疲労回復

過ごしやすい季節になってきたとはいえ、まだまだ暑い日もあったり、知らず知らずのうちに疲れを貯めていませんか？

疲れをためない体になるためには、体力の維持増強と抵抗力を高める良質なタンパク質と、代謝促進・疲労回復を助けるビタミンB1が含まれる食品が良いそうです。

ビタミンB1と言えば豚肉(全般)に多く含まれます。
体に良いものを摂って健康にお過ごしくださいませ。

ご存知ですか?がんのこと

6月、アフラック・アソシエイツ会の研修行事で「福井県立病院陽子線がん治療センター」を見学してまいりました。兵庫県たつの市にも「兵庫県立粒子線治療センター」がありますが現在は団体で見学ができないそうで、福井まで行かせていただくことになりました。最新のがんの治療の勉強になりました。重粒子線治療や陽子線治療にご興味がある方は 一報ください!



施設内部の様子

<http://info.pref.fukui.jp/imu/fph/youshisen/>



年収が2000万以上の人と年収が400万の人がいたとすると
 一般的には「年収が高い人の方がたくさん貯められそう」とふつうは思います。
 でも400万の方が毎年コツコツと40~60万位貯蓄されてる方は多くいらっしゃいます。
 一方、年収2000万以上でもその分支出が多くて貯蓄がほとんどない方もいらっしゃいます。
 これが10年も続くと、その差は500万ほど開いてしまいます。
 年収では何千万も生涯格差があったとしても老後には逆転・・・なんてことも・・・
 収入云々より貯められるかどうかがかぎなのかもしれません。さっそくお金を貯める貯蓄力を高めましょう。

- STEP1** まずは一昨年末の資産残高をチェック。
 銀行預金通帳の一昨年の最後の数字でOKです。
 これが①です。
- STEP2** さらに昨年末の資産残高を↑STEP1と同様にチェック。
 これが②です。
- STEP3** ②－① の差額が1年間の貯蓄額です。これが③です。
 【②昨年末の資産】－【①一昨年末の資産】＝【③一年間の貯蓄額】です。
- STEP4** 最後は年収です。会社勤めの方が12月頃会社から受け取る
 源泉徴収票の中の一番大きな数字が年収です。これが④です。
- STEP5** 最後に・・・【③1年間の貯蓄額】÷【④年収】×100＝あなたの貯蓄力

いかがでしたか？この数字が

●マイナスになった方・・・1年間で貯蓄が出来ておらずマイナスになっています。

今もっと節約できることはありませんか？

家計の抜本的な見直しが必要です。

●貯蓄力10前後の方・・・一般的に頑張っているといえる貯蓄力です。

このままのペースでいけると安心ですね。

しかし今後消費税引き上げなどのリスクも考えるともう少し頑張れそうなら、頑張りたいところです。

●貯蓄力20前後の方・・・とても貯蓄力が高いです。さらに貯蓄力25以上なら一生困らない
 マネープランを立てることが出来ると思います。このままのペースをキープしたいところです。

現在の貯蓄力を知ると、自分がどれくらい貯蓄力を高めればよいかイメージしやすくなります！

それにそって節約、普段の買い物、食事の一工夫など方法を変えていく事がポイント☆

その時例えば貯蓄力を上げなければ5%節約・・・つまり毎月30万円の収入であれば1万5千円の節約が必要・・・という
 ふうに具体的な数字で形にすることが貯蓄力UPのコツなんです。

『時間はまだまだあるように見えますが・・・』

40歳の方なら、あと240回 50歳の方なら、あと120回

これはなんの回数だと思われませんか？

さてこの回数、サラリーマンの方が定年までに貯金が出来るとは回数です。40歳の方が定年まであと20年と聞くと、まだまだずっと先と感ずるものですが、40歳のサラリーマンの方が毎月貯金が出来るとは回数でいえば、あと240回しかありません。

理由は20年という長い年月であっても、お給料はあと240回しかないからなんです。

当たり前ですが、翌月になるとあと239回です。翌々月になるとあと238回しか貯金が出来ません。

貯金をしていく事の大切さはいくらでもありませんが、2038年までに年金の受取額が減るからなんです・・・。

というわけで、現役で給料という形で収入がある間に少しでも将来のためにご自分のお金を貯めていただきたいと思います。

そのためには家計としっかり向き合うことがとても大切です！

家計のやりくりをテーマにしたものは書店やインターネットでよく見かけます。やりくり名人が登場して「光熱費が〇%も減らせるアイデア生活」や「一食〇〇円の簡単レシピ」など

月々の生活費をテーマにしたものがとても多いです。

食費、光熱費などを「変動費」と言い、

住居費、自動車、保険などの支出を「固定費」と言います。

家や車は長く使い、ライフスタイルに深くかかわるので急に変えることは難しいです。保険も毎月支払いが続きます。

毎月固定的に払っていくからこそ、無駄をなくされた方が賢明です。

まだまだ時間があるから大丈夫～と思いませんか？思い立ったが吉日です。無料でコンサルティングをさせていただきます。問題や心配事が解決するまできちんとお話しさせていただきます。

ご興味があればお気軽にフリーダイヤルでおたずねいただくか、お申し込みFAXで無料相談にご予約ください。

心よりお待ちしております！



FAX申込書

テーマは・・・

『いらない保険を掛けないための保険証券解説』

効果的なお金の貯め方、預け方をオーダーメイドで考えます

無料コンサルティングをご希望の方は・・・

～FAXまたはTELでお申し込みいただけます～

FAX 078-779-2249 (24時間受付)

お問合せダイヤル 0120-685-051 (平日9時～19時)

お名前

生年月日

T E L

ご住所 〒

—

ご連絡希望時間、携帯NO

ご相談内容(差支えのない範囲で結構です)